

## 特許出願公告及明細書抜萃

## 特許出願公告抜萃

**金屬及其酸化物より成る微粉製造法** (6年特許公告第3281號、公告6-9-7、東京市、古河電氣工業株式會社)  
 簡單なる操作に依り極めて微細なる該金屬若くは其合金及其酸化物より成る粉末を製造せんとする目的を以て熔融せる *Al Mg Cu Zn Sn Sb Bi* 或は *Cd* 若くは其合金に其の金屬若くは合金の酸化物を混和し又は新鮮なる空氣に接觸せしめつゝ攪拌して粗粉となし此粗粉を機械的に粉碎することを特徴とする該金屬若くは其合金及其酸化物より成る微粉製造法

**アルミニウムの艶消方法** (6年特許公告第3282號、公告6-9-7、兵庫縣、奈良誠二)、*Al* の面を變色せしめ又は汚點を生ぜしめずして常に一定の色澤を帶びしめんとする目的を以て炭酸曹達の20%乃至25%溶液に2%乃至3%の硝酸鹽と1%乃至2%の明礬を添加したるアルカリ性溶液を40°C乃至60°Cに保ちつゝ該液に*Al* の面を2時間乃至6時間接觸せしむることを特徴とする*Al* の艶消方法

**非金屬物質を含有せしめたる多孔質金屬體** (6年特許公告第3344號、公告6-9-11、東京市、株式會社芝浦製作所)、例へば軸承用等として極めて優秀なる金屬體を得んとする目的を以て金屬又は合金の粉粒と非金屬物質の粉粒との混合物を新要型に收め加壓固結せしめ之を熔融以下の溫度に於て熱處理を施し燒結せしめ冷却を俟て油の如き有機劑を特に壓入含浸せしめたることを特徴とする非金屬物質を含有せしめたる多孔質金屬體

**海外に對する耐蝕性大なる合金** (6年特許公告第3355號、公告6-9-11、大阪市、住友伸銅鋼管株式會社)、海水に對する耐蝕性大なる合金を工業的に容易に得んとする目的を以て *Zn* 2~6%、*Mg* 0.1~3%、*Cd* 0.1~3%、*Co* 0.01~1%、殘部 *Mg* よりなる海水に對する耐蝕性大なる合金

**軟金屬板浮出模様加工體製造方法** (6年特許公告第3381號、公告6-9-14、東京府、樫原ハツエ) 精巧なる浮出模様を簡易なる工程に依り特殊の技巧を要せずして捺出せしめ而かも模様堅牢にして各種の器體に貼着せしめ器體を補強して長期の使用に堪へしむる目的を以て軟金屬薄板の表面に模様の輪廓を淺刻する工程と裏面より該輪廓に沿ふて模様を表面に捺出する工程と捺出したる浮出模様面に、裏面より硬結性填料を充填し裏面に強靱なる薄紙を貼付する工程と其乾燥後縁周に少許の貼着縁を残して截斷する工程との結合を特徴とし之を適宜の

器體に貼着すべくしたる軟金屬板浮出模様加工體製造方法

**内外相異なる成分の鋼塊の鑄造法** (6年特許公告第3302號、公告6-9-9、東京市、株式會社日本製鋼所) 内外層に於て任意の強弱硬度を異にする特種の鋼塊を容易に且廉價に製造せんとする目的を以て鑄型に或成分の熔鋼を注入して其外周凝固し内部溶液たる時に於て之と成分を異にする熔鋼又は熔鐵を上部より注入し内部の溶液と混合せしむることを特徴とせる内外相異なる鋼塊を鑄造する方法

**輕合金** (6年特許公告第3476號、公告6-9-21、千葉縣、奈良原三次) 比重小にして抗張力大に且展延性に富み鑄造及加工容易にして蓄音機振動板、食器具、裝飾品其の他強くして軽く且美觀を呈する目的に使用するものゝ材料として好適ならしむる目的を以て *Cu* 2.5~3.5%、*Mn* 0.25~0.35%、*Ni* 0.45~0.6%、*Mg* 0.4~0.5%、*Cr* 0.2~0.35%、*Sb* 0.2~0.35%、*Ag* 0.2~0.3%、*Al* 94.0~95.0%、殘量は不純物として *Tu*、*Si* 等の0.6~1.0%を含む輕合金

**過熱器或は之に類似せる装置用の構造用鋼** (6年特許公告第3493號、公告6-9-21、獨逸、ヘルマン、ヨセフ、シツフレル) 耐熱管として使用する特に好適なる構造用鋼を得むとする目的を以て *Cr* 5乃至7%、*Al* 0.5乃至3.0%、なる組成を有し且他の合金成分が *C* 0.2%、以下 *Mo* 0.3乃至0.8%、*V* 0.05乃至0.1%、*Si* 2%以下、*Mn* 1%以下、*S* 0.02%以下なる組成に於て存在することを特徴とする過熱器或は類似せる装置用の構造用鋼

**金屬線條熱處理爐** (6年特許公告第3494號、公告6-9-21、(東京市、東京製鋼株式會社)

**銅-亞酸化銅整流器の製作方法** (6年特許公告第3514號、公告6-9-23、京都市、株式會社島津製作所)

**高クロム合金鋼の熔接處理法** (6年特許公告第3540號、公告6-9-25、東京府、渡邊三郎) 從來此種の鋼は普通の熔接法にて熔接する時は部分加熱に因る膨脹のため若しくは熔接後熔接個所の收縮の爲龜裂を生ずるを免れ難きを發明の方法を以て容易に且つ完全に熔接せんとする目的を以て高 *Cr* 合金鋼例へば *Cr* 6.0~25.0%、*Ni* 25.0%以下 *C* 2.0%以下 (其他若干の金屬又は不純物を含有するも妨げなし) 合金鋼を鉛又は他の金屬若しくは之等の合金或は鹽化 *Pu* の如き鹽類又は鹽類混合物の溶液中に浸漬し鋼全體を其の鋼の *A<sub>s</sub>* 變態點以上の溫度に均等に保ちつゝ熔接せんとする部分の内極めて僅少部

分を溶液外に露出し該露出部に於て電氣又は酸素アセチレン焰を以て熔接を行ひ熔接終れる部分を直ちに移動して溶液中に沈める熔接處理法

**アルミニウム合金** (6年特許公告第3396號、公告6-9-16、英國、ロールス、ロイス、リミテッド) 侵蝕に對する抵抗力強く而も輕き此種の合金を得んとする目的を以て  $Mg$  0.1~4.0%、 $Ni$  0.5~2.5%、 $Fe$  0.3~1.5%、 $Si$  0.5~5.0%、 $Ti$  0.5%以下、 $Mn$  0.2%以下、 $Cr$  0.01~0.2%、 $Cu$  0.5%以下、 $Al$  殘餘を含有して成る  $Al$  合金

**チタン酸鐵の酸化分解法** (6年特許公告第3403號、公告6-9-16、東京府、加藤典五郎、外一名) 鐵を此法方にて反應性となすことに依り其れを酸類にて溶解し酸化  $Ti$  を殘渣とする酸化  $Ti$  製造法又は其他の工程を行ふため  $Ti$  と  $Fe$  との分離を容易ならしめ又は炭酸アルカリ苛性化を行はんとする目的を以て  $Fe$  と  $Ti$  とを含有する鑛石又は其他の物質に鹽化劑との作用を同時に又は前後して別々に起らしむる  $Ti$  酸  $Fe$  の酸化分解法

**冶金爐** (6年特許公告第3405號、公告6-9-16、東京市、株式會社芝浦製作所) 鋼其他の含炭金屬の熱處理中之を下記の如き成分より成る瓦斯雰圍氣に包み以て金屬の酸化を防ぎ且其の炭素量を保持又は加減すべき冶金爐を得んとする目的を以て高温度に於て炭素と反應する還元瓦斯並に僅少なる割合の瓦斯狀炭化水素との瓦斯混合物を使用する冶金爐、附記

1. 水素と酸化炭素と瓦斯狀炭化水素の瓦斯混合物を使用する冶金裝置
2. 水素を一酸化炭素と窒素と被處理物と化學的平衡を保つメタンとより成る雰圍氣にて被處理物を包圍すべくせる冶金爐
3. 冶金爐に直列なる反應室と該反應室を加熱する裝置と該爐及反應室への炭化水素瓦斯を含有する瓦斯の供給とを有する金屬を其の炭素含有量を變せしむるに充分なる高温に熱する冶金爐

**熔接法** (6年特許公告第3572號、公告6-9-28、名古屋市、石塚常忠) 異種の金屬又は其合金を比較的容易に且つ良好にして熔接せんとする目的を以て  $Mn$  と合金を生成すべき異種の金屬又は其合金を  $Mn$  元素を仲介劑として熔接することを特徴とする熔接法

**鍛鍊用輕合金** (6年特許公告第3584號、公告6-9-28、大阪府、住友伸銅鋼管株式會社) 鑄造加工共に容易にして然も特殊の熱處理を施すことなくして極めて優良なる機械的性質と耐腐蝕性を有する輕合金を得んとする目的を以て  $Mg$  4~12%、 $Cr$  0.1~3%、 $Co$  0.1~3%、殘部、 $Al$  を含有する鍛鍊用輕合金

**連結鑄塊の製造方法** (6年特許公告第3539號、公告6-9-28、獨逸國、グロエツクネル、ウエルケ、アクチエンゲゼルシャフト、アツプタイルンク、ゲオルクス、マリーン、ウエルケ) 從來の方法に於て伴はれし缺點を容易に除去せんとする目的を以て1個又は類似の正規の隔板の上端よりなる上部又は下部に突出せる1個又は數個の板に依り塊頭に於ける永久鑄型の側部の金屬の混合が防止せらるゝことを特徴とする連結鑄塊の製造方法

**鍍金用錫合金** (6年特許公告第3595號、公告6-9-28、東京市、古河電氣工業株式會社)  $Cu$ 、 $Fe$  等に極めて鍍金し易き鍍金用  $Sn$  合金を得んとする目的を以て  $Cd$  5%、以下と  $P$  1%以下と殘餘として  $Sn$  を含有する鍍金用  $Sn$  合金

**滿俺を含有する鐵滓を滿俺鐵の製造に利用する方法** (6年特許公告第3601號、公告6-9-28、大垣市、東馬三郎) 從來放棄せられたる尙ほ多量の滿俺を含有する滿俺鐵滓より品位低き滿俺鐵を造りて之を回収し且之を滿俺鐵製造に利用し經濟的に滿俺の回収率を増進せしめ得んとする目的を以て滿俺鐵製造に於ける調合物に使用する屑鐵の如き鐵類に代へて鐵滓を更に還元劑と鐵類と調合し精鍊生成せる品位低き滿俺鐵を使用し且還元混入せる  $Si$  の爐内の鹽基性熔滓浴に作用中和せしめて製出する  $Mn$  を含有する鐵滓を滿俺鐵の製造に利用する方法

**砂鐵又は粉鐵鑛よりスポンジ鐵を製造する方法** (6年特許公告第3621號、公告6-9-30、東京府、高島則次郎、外一名) 堅牢にして還元劑より成る容器を使用することに依りて酸化を防ぎ還元作用を速進して容器内に裝入する還元劑を節約し且つ間接に加熱することに依りて空氣の接觸を避けて特に一層酸化を防ぐのみならず加熱の均等を得せしめ以て簡単に銑鐵に代はる製鋼原料たるスポンジ鐵を製造せんとする目的を以て骸炭粉又は無烟炭粉にピツチ及タール並に少量の耐火粘土を配合して燒成する容器に砂鐵又は粉鐵鑛と適量の炭素還元劑とを混じたるものを入れて該容器を間接に加熱することに依り容器内の砂鐵又は粉鐵鑛を還元することを特徴とする砂鐵又は粉鐵鑛よりスポンジ鐵を製造する方法

**難熔融性稀金屬例へばタンタラム、タンゲステン、モリブデン、ニオブ等より炭素夾雜物を除去する方法** (6年特許公告第3632號、公告6-9-30、米國、フラスチール、プロダクツコンパニーインコーポレイテッド) 難熔融性稀金屬例へば  $Ta$ 、 $W$ 、 $Mo$ 、 $Nb$  等より容易且完全に炭素夾雜物を除去せんとする目的を以て難熔融性稀金屬例へば  $Ta$ 、 $W$ 、 $Mo$ 、 $Nb$  等を成るべく其稀金屬の熔融點以下にて蒸發する物質の酸化物適量とを混合し次に

其の混合物を真空中にて加熱し其の際含有  $C$  が酸化し、前記酸化物の殘留物が成るべく蒸發する程度に達するまで加熱すること及び而も前記加熱溫度を前記難融性稀金屬の熔融點以下の溫度に保持することを特徴とする難融性稀金屬例へば  $Ta$   $W$   $Mo$   $Nb$  等より  $C$  夾雜物を除去する方法

**空氣其他の瓦斯乾燥裝置** (6年特許公告第 3640 號、公告 6-9-30、西の宮市、高須茂) 乾燥室自體を廻轉せしめて通風管、熱風管、冷風管に接続せしむることに依り切替弁等を使用すること無く乾燥劑をして順次に吸水せしめ加熱脱水せしめ冷却せしめ連續的に空氣其他の瓦斯を乾燥し得る簡單なる裝置を得んとする目的を以て廻轉筒の兩端の固定枠に嵌裝し兩固定枠には夫々相對して通風管、熱風管及冷風管を開口せしめ廻轉筒内には縦に數室を設け各縦室内にトアドソール或はトシリガゲールの如き乾燥劑を輕く裝置し廻轉筒を任意の速さに廻轉し各縦室をして順次に前記通風管、熱風管、冷風管中に介在連通せしむる如爲したる空氣其他の瓦斯乾燥裝置

**鉛合金又は之より作られたる製品の處理方法** (6年特許公告第 3663 號、公告 6-10-2、米國、インターナショナルスタンダード、エレクトリックコーポレーション)  $Pb$   $Cu$  合金又は之より作られたる電纜鍍裝の如き製品をして大氣溫度に於て從來よりも猶一層有效ならしむる如き種々の性質を得せしめんとする目的を以て合金は加熱せられ其後其組成成分に對する固溶度曲線下の一點に至るまで冷却せられ尠くも短時間に互り該溫度に維持せられ其後急速に冷却せらるゝことを特徴とし 0.02~0.1% の  $Cu$  と商業的純粹なる  $Pb$  との合金より成る電纜鍍裝の製品の如き處理法

#### 實用新案出願公告拔萃

**坩堝蓋摺持器** (6年實用新案公告第 8783 號、公告 6-7-27、大阪市、桑田松之助) 頗る便宜を有し且つ蓋板の破碎を防止せしむる效果を得んとする目的を以て金屬環に上方を直角下邊を扁平となしたる 4 個の金屬製摺持板の上邊を固着し其相對するものに緊締杆を具へ下邊にて蓋板の周圍を支持せしむべくなしたる坩堝蓋摺持器の構造

**軌條テルミット熔接豫熱用蓋板** (6年實用新案公告第 9770 號、公告 6-8-18、東京市、中島喜三郎) 蓋板は軌條熔接に於て砂型枠に簡便に嵌合し得て豫熱に優秀なる效果を奏せしめ得而も迅速に取外し得るものを得んとする目的を以て兩横下端に砂型枠兩横突緣板に嵌合する溝中央に豫熱孔及ピン穴を設けたる火道溝蓋に上端に握を備へ且つ直角突起部に突起ピンを設けたる障壁板を着合すべからしめたる軌條熔接用砂型蓋板の構造

**點火用煉炭** (6年實用新案公告第 9818 號、公告 6-8-20、豊橋市、桑野重次郎) 普通の煉炭に點火するに當り之を特に炭火上に於て着火する手数を省略し全體極

めて點火し易き材料を以て作製し煉炭下に置きて煉炭に點火すべき種火の代用品を得んとする目的を以て芋麻炭又は消炭に硝石等の點火劑にスサを混じて糊にて練り固めたる中央に通氣孔を穿ち之より周に向つて數多の凸凹を以て放射線狀の溝を設けたる扁手輪環の裏面周邊に硬質なる圓輪縁を形成せしめ其の中央部に最も點火し易き同質の材料を填充し通風孔を除きたる裏面を絲綢を以て被包し其の上に數個の脚突起を設け更に其上を紙にて被包して成る點火用煉炭の構造

#### 特許明細書拔萃

**金屬處理方法** (特許第 92352 號、特許 6-8-5、東京市、株式會社芝浦製作所) 金屬製品の表面に簡單且安全に耐酸化耐腐蝕性を附與せんとする目的を以て粉末金屬とアルキド樹脂接着劑との混合物を以て物品の表面を被覆し次に粉末金屬と物品金屬とが合金を作る溫度に於て之を燒成する事に依り金屬製品の酸化又は腐蝕防止方法

**硬質金屬合成物** (特許第 92354 號、特許 6-8-5、東京市、株式會社芝浦製作所) 特に研磨材料仕上に適當なる切截工具刃先用硬質材料を得んとする目的を以て主として難熔性金屬より成るも相當量の鐵族金屬と數パーセントの炭化硼素とを合合する硬質金屬合成物(附記5主として  $W$  より成るも相當量の炭化硼素と  $Co$  とを含有する特許請求範圍記載の硬質金屬合成物等)

**亞鉛合金** (特許第 92225 號、特許 6-7-20、東京府、高麗安五郎) 眞鍮の代用品として使用し得べき安價なる合金を得んとする目的を以て  $Zn$  98.5~97%、 $Cu$  0.5~1%、 $Mn$  0.5~1% 及  $Si$  0.5~1%、を含有する合金

**鑄造方法** (特許第 92233 號、特許 6-7-20、東京市、三菱造船株式會社) 鑄造物體の肉厚の不均のため冷却時收縮によりて割れの發生を防止し得、冷却早くして瓦斯の發散悪しきため巢の發生するを防止し得、型内に流入せしめられたる熔融金屬の溫度を一様に低下せしむるを得、比較的湯流れ悪しき金屬或は型の形狀上より湯流れの悪しき場合に於ても良く湯流れを良好ならしめ得、從來施行し得ざりし薄肉厚の鑄物鑄造を行ひ得る如き鑄造方法を得んとする目的を以て鑄型を適當なる絶緣臺上に裝置し熔融金屬を型に流入せしむると同時に又は流入後熔融金屬を道體として電流を通じ該金屬自體の電氣抵抗によりて發熱せしめて適當溫度に保持し徐々に電流を減じて固化せしむることを特徴とする鑄造方法

**マグネシウム合金用耐久鑄型用滑面** (特許第 92292 號、特許 6-7-29、獨國、イー、ゲー、ファルベンインヅトリー、アクテングセルシャフト)  $Mg$  合金を耐久鑄型中に於て綺麗に鑄造するために使用すべき鑄型用滑面を得んとする目的を以て硼酸の鑄型壁への密着性を高むる物質と硼酸とを結合して使用することを特徴とする  $Mg$  及  $Mg$  合金用耐久鑄型用滑面